

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月13日

上場会社名 中外鉱業株式会社 上場取引所 東

コード番号 1491 URL <a href="http://www.chugaikogyo.co.jp">http://www.chugaikogyo.co.jp</a>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西元 丈夫

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲 TEL 03-3201-1541

半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 未定

決算補足説明資料作成の有無:無 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	112, 748	58. 0	798	18. 0	722	15. 7	718	△11.4
2025年3月期中間期	71, 351	39. 7	676	181. 7	624	173. 7	811	267. 0

(注) 包括利益 2026年3月期中間期 718百万円 (△11.4%) 2025年3月期中間期 811百万円 (267.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期中間期	49. 89	-
2025年3月期中間期	56. 29	-

(注) 1. 当社は、2025年10月1日を効力発生日として株式併合(普通株式20株につき1株)を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり中間純利益を算出しております。

### (2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
2026年3月期中間期	19, 628	8, 612	43. 9	
2025年3月期	16, 525	8, 182	49. 5	

(参考) 自己資本 2026年3月期中間期 8,612百万円 2025年3月期 8,182百万円

## 2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末								
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
2025年3月期	_	0. 50	_	1.00	1. 50					
2026年3月期	_	0.00								
2026年3月期(予想)			1	_	-					

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無
  - 2. 2025年10月1日を効力発生日として株式併合(普通株式20株を1株に併合)を実施しております。2025年3月期については、当該株式併合前の実際の配当金の額を記載しております。
- 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	236, 000	45. 4	1, 600	12. 9	1, 400	13. 1	940	△22. 9	65. 23

- (注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:有
  - 2. 当社は、2025年10月1日を効力発生日として株式併合(普通株式20株を1株に併合)を実施しております。1株当たり当期純利益については、当該株式併合後の額を記載しております。

### ※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 :無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	14, 487, 399株	2025年3月期	14, 487, 399株
2026年3月期中間期	77, 010株	2025年3月期	76, 942株
2026年3月期中間期	14, 410, 418株	2025年3月期中間期	14, 410, 538株

(注) 1. 当社は、2025年10月1日を効力発生日として株式併合(普通株式20株を1株に併合)を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.	当	中間決算に関する定性的情報	2
	(1)	) 経営成績に関する説明	2
	(2)	) 財政状態に関する説明	2
	(3)	) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.		間連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	)中間連結貸借対照表	4
	(2)	) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
		中間連結損益計算書	6
		中間連結包括利益計算書	7
	(3)	)中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4)	)中間連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
		(ヤグメント情報等の注記)	10

#### 1. 当中間決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境や企業収益の改善などを背景に景気は緩やかな回復が見られるものの、米国の通商政策や物価上昇の継続による消費者マインドの下振れ等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、米国の通商政策や利下げ観測、地政学的リスクの高まり等を背景に引き続き高値圏で推移しております。業績については、金相場が上昇基調で推移し、リサイクル原料の集荷量が堅調であったことにより工場稼働率が高水準を維持したことから好調に推移いたしました。機械市況においては、外需は根強い設備投資需要が感じられるものの、内需は中小企業を中心に様子見の動きが継続しており、厳しい事業環境の下推移いたしました。コンテンツ事業においては、人気タイトルのグッズ製造・販売に努めたものの、委託販売先での売上が落ち込んだことから前年実績を下回る結果となりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は112,748,642千円(前年同期71,351,398千円 58.0% 増)、営業損益は798,119千円の利益(前年同期676,169千円の利益)、経常損益は722,057千円の利益(前年同期624,018千円の利益)、親会社株主に帰属する中間純損益は718,875千円の利益(前年同期811,114千円の利益)となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は110,997,626千円(前年同期69,001,111千円)、営業損益は915,903千円の利益(前年同期492,924千円の利益)となりました。

機械事業におきましては、売上高は384,485千円(前年同期394,253千円)、営業損益は5,836千円の利益(前年同期11,686千円の利益)となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は1,366,648千円(前年同期1,894,276千円)、営業損益は164,301千円の利益(前年同期430,276千円の利益)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当中間期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より3,102,778千円増加し、19,628,654千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末より2,556,998千円増加し、15,683,546千円となりました。

増加の主なものは、商品及び製品の増加(2,395,526千円から3,186,278千円へ790,751千円の増加)及び原材料及び貯蔵品の増加(4,446,473千円から6,159,369千円へ1,712,896千円の増加)であります。

減少の主なものは、現金及び預金の減少(4,141,237千円から3,469,538千円へ671,698千円の減少)であります。 固定資産の残高は、前連結会計年度末より545,779千円増加し、3,945,107千円となりました。

増加の主なものは、建物及び構築物の増加(252,510千円から1,653,519千円へ1,401,008千円の増加)であります。

減少の主なものは、建設仮勘定の減少(972,284千円から119,921千円へ852,363千円の減少)であります。

流動負債の残高は、前連結会計年度末より1,967,245千円増加し、8,907,283千円となりました。

増加の主なものは、買掛金の増加(417,379千円から1,120,186千円へ702,807千円の増加)及び前受金の増加(4,589,606千円から5,884,194千円へ1,294,587千円の増加)であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末より704.948千円増加し、2,108,598千円となりました。

増加の主なものは、長期借入金の増加(1,177,532千円から1,870,008千円へ692,476千円の増加)であります。 純資産の残高は、前連結会計年度末より430,584千円増加し、8,612,772千円となりました。

増加の主なものは、利益剰余金の増加(2,014,850千円から2,445,516千円へ430,665千円の増加)であります。

#### (キャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末より671,698千円減少し、3,469,538千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は689,491千円(前年同期は261,872千円の獲得)となりました。これは主に税金等調整前中間純利益721,409千円の増加額及び前受金の増加額1,294,587千円等による資金の増加があったものの、棚卸資産の増加額2,719,350千円等による資金の減少があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は571,927千円(前年同期は50,563千円の使用)となりました。これは主に有形固定 資産の取得による支出563,593千円等の資金の減少等があったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果獲得した資金は589,720千円(前年同期は58,694千円の使用)となりました。これは主に長期借入れによる収入737,373千円等の資金の獲得等があったことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に公表の通期連結業績 予想を修正いたしました。詳細につきましては2025年11月13日に公表の「2026年3月期第2四半期(中間期)業績予 想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

# (1) 中間連結貸借対照表

	前連結会計年度	(単位:千円) 当中間連結会計期間
	(2025年3月31日)	(2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4, 141, 237	3, 469, 538
売掛金	889, 126	1, 156, 537
商品及び製品	2, 395, 526	3, 186, 278
仕掛品	1, 116, 067	1, 331, 770
原材料及び貯蔵品	4, 446, 473	6, 159, 369
預け金	50, 195	50, 220
その他	132, 998	374, 908
貸倒引当金	△45, 076	△45, 076
流動資産合計	13, 126, 548	15, 683, 546
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	630, 616	2, 048, 071
減価償却累計額	△378, 106	△394, 552
建物及び構築物(純額)	252, 510	1, 653, 519
機械装置及び運搬具	567, 023	564, 423
減価償却累計額	△506, 001	△512, 111
機械装置及び運搬具(純額)	61, 021	52, 31
土地	1, 472, 391	1, 472, 391
その他	146, 715	157, 251
減価償却累計額	△98, 699	$\triangle$ 108, 573
その他(純額)	48, 015	48, 677
建設仮勘定	972, 284	119, 921
有形固定資産合計	2, 806, 223	3, 346, 820
無形固定資産		
その他	19, 316	16, 398
無形固定資産合計	19, 316	16, 395
投資その他の資産		·
投資有価証券	110, 071	110, 07
出資金	158, 089	157, 453
敷金及び保証金	148, 429	155, 485
繰延税金資産	147, 462	151, 963
その他	55, 668	52, 849
投資損失引当金	∆45, 933	$\triangle 45,933$
投資その他の資産合計	573, 787	581, 890
固定資産合計	3, 399, 327	3, 945, 107
資産合計	16, 525, 875	19, 628, 654

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	417, 379	1, 120, 186
短期借入金	1, 500, 000	1, 694, 858
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	38, 746	20, 758
未払金	115, 174	62, 412
未払法人税等	14, 111	7, 035
前受金	4, 589, 606	5, 884, 194
契約負債	5, 772	2, 272
その他	209, 246	65, 564
流動負債合計	6, 940, 037	8, 907, 283
固定負債		
長期借入金	1, 177, 532	1, 870, 008
金属鉱業等鉱害防止引当金	3, 953	3, 953
預り敷金保証金	1, 475	12, 657
資産除去債務	219, 400	219, 400
その他	1, 290	2, 580
固定負債合計	1, 403, 650	2, 108, 598
負債合計	8, 343, 687	11, 015, 881
純資産の部		
株主資本		
資本金	100, 000	100, 000
資本剰余金	6, 148, 926	6, 148, 926
利益剰余金	2, 014, 850	2, 445, 516
自己株式	△81, 588	△81,670
株主資本合計	8, 182, 188	8, 612, 772
純資産合計	8, 182, 188	8, 612, 772
負債純資産合計	16, 525, 875	19, 628, 654

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円) 前中間連結会計期間 当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 (自 2025年4月1日 2024年9月30日) 2025年9月30日) 至 至 売上高 71, 351, 398 112, 748, 642 110, 716, 196 売上原価 69, 465, 301 売上総利益 1, 886, 097 2, 032, 446 販売費及び一般管理費 1, 209, 927 1, 234, 326 営業利益 676, 169 798, 119 営業外収益 受取利息及び配当金 110 1,705 国庫補助金収入 8,593 8,593 未払配当金除斥益 3, 374 その他 2,946 3, 496 営業外収益合計 11,650 17, 171 営業外費用 支払利息 18,727 8,897 休山管理費 38, 491 48,657 為替差損 8,631 642 その他 7,781 25, 206 営業外費用合計 63,801 93, 233 経常利益 624,018 722,057 特別利益 27 1,049 固定資産売却益 27 特別利益合計 1,049 特別損失 1,697 固定資産除却損 特別損失合計 1,697 税金等調整前中間純利益 624, 045 721, 409 法人税、住民税及び事業税 7,075 7,035 法人税等調整額 △194, 144 △4, 501 法人税等合計 △187, 068 2,534 中間純利益 811, 114 718,875 親会社株主に帰属する中間純利益 811, 114 718,875

# (中間連結包括利益計算書)

(中间連結包括利益計昇書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	811, 114	718, 875
中間包括利益	811, 114	718, 875
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	811, 114	718, 875

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位:下円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		_ , - / • - · · · /
税金等調整前中間純利益	624, 045	721, 409
減価償却費	42, 759	38, 937
契約負債の増減額(△は減少)	△265	$\triangle 3,500$
受取利息及び受取配当金	<u> </u>	$\triangle 1,705$
支払利息	8, 897	18, 727
国庫補助金収入	△8, 593	△8, 593
有形固定資産売却損益(△は益)	△27	$\triangle 1,049$
有形固定資産除却損	_	1,697
為替差損益(△は益)	8, 618	635
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 292, 214$	$\triangle 267,411$
棚卸資産の増減額(△は増加)	△828, 013	$\triangle 2,719,350$
仕入債務の増減額(△は減少)	21, 709	702, 807
未払金の増減額(△は減少)	22, 978	△62, 990
前受金の増減額(△は減少)	669, 818	1, 294, 587
預り金の増減額 (△は減少)	54, 440	△33, 796
その他	△47, 761	△347, 390
小計	276, 279	△666, 986
利息及び配当金の受取額	106	1,705
利息の支払額	△8,875	△18, 692
国庫補助金の受取額	8, 593	8, 593
法人税等の支払額	$\triangle$ 14, 231	△14, 111
営業活動によるキャッシュ・フロー	261, 872	△689, 491
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21, 450	△563, 593
有形固定資産の売却による収入	30	1, 155
無形固定資産の取得による支出	△30, 000	_
敷金及び保証金の回収による収入	1, 851	475
敷金及び保証金の差入による支出	△995	△9, 964
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50, 563	△571, 927
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	23, 000	450, 000
短期借入金の返済による支出	△49, 000	△300, 000
長期借入れによる収入	_	737, 373
長期借入金の返済による支出	△29, 978	△18, 027
自己株式の取得による支出	△33	△81
配当金の支払額	△214	$\triangle 277,075$
リース債務の返済による支出	△2, 468	△2, 468
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58, 694	589, 720
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	152, 613	△671, 698
現金及び現金同等物の期首残高	3, 279, 991	4, 141, 237
現金及び現金同等物の中間期末残高	3, 432, 605	3, 469, 538

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

## (セグメント情報等の注記)

# 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			2014		調整額	中間連結 損益計算書
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業	その他 (注) 1	合計		損益計算者 計上額 (注) 3
売上高							
(1) 外部顧客への	69, 001, 111	394, 253	1, 894, 276	61, 756	71, 351, 398	_	71, 351, 398
売上高 (2) セグメント間							
の内部売上高 又は振替高	_	_	_	7, 365	7, 365	△7, 365	_
計	69, 001, 111	394, 253	1, 894, 276	69, 121	71, 358, 763	△7, 365	71, 351, 398
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	492, 924	11, 686	430, 276	△22, 011	912, 876	△236, 706	676, 169

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光 発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 236,706千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用  $\triangle$ 236,706千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			7. D lih		調整額	中間連結
	貴金属事業	機械事業	コンテンツ 事業	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注) 3
売上高							
(1) 外部顧客への 売上高	110, 997, 626	376, 710	1, 366, 648	7, 657	112, 748, 642	_	112, 748, 642
(2) セグメント間 の内部売上高 又は振替高	_	7, 775	_	7, 365	15, 140	△15, 140	_
計	110, 997, 626	384, 485	1, 366, 648	15, 022	112, 763, 783	△15, 140	112, 748, 642
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	915, 903	5, 836	164, 301	△16, 547	1, 069, 493	△271, 373	798, 119

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、投資事業、太陽光 発電による売電収入及び不動産賃貸収入を含んでおります。
  - 2. セグメント利益又は損失 ( $\triangle$ ) の調整額 $\triangle$ 271,373千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用  $\triangle$ 271,373千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
  - 3. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。